

日本版MaaSのつくり方

～先駆的な海外と国内事例に学ぶ～

Mobility as a Service



モビリティジャーナリスト
楠田悦子

心豊かな暮らしと社会のために 暮らしの視点から 移動と移動手段を考える

LEBEN
Mobility for our happiness

自己紹介



- スイス留学・カンボジアNGOなど
- ● 離れた若者の声を聞きたいと採用される
旅客・貨物・販売・整備・メーカー・運輸局・
自治体などを取材する㈱自動車新聞社 記者（本社は神戸）
- 分野横断的に取り上げるモビリティ情報誌「LIGARE」創刊編集長
- 東京モーターショー2013スマートモビリティシティ2013
- 土木計画学少子高齢化社会における
子育てしやすいまちづくり研究小委員会委員
- 次世代タウンモビリティプロジェクト
- 再生塾
- 公共交通マーケティング研究会 幹事
- 国土交通省「自転車活用推進に向けた有識者会議」委員
- 名古屋市交通問題調査会 委員
- 国土交通省 交通政策審議会交通体系分科会第15回地域公共交通部会
臨時委員
- 国土交通省 MaaS 関連データ検討会 委員



モビリティジャーナリスト 楠田悦子

E-mail info@leben-kurashi.com

- ・習い事の送迎が大変
- ・通学路が危険
- ・隣町までの通学が大変
- ・クルマ依存で
- ・公共交通はほとんどない
- ・免許返納後の暮らしはどうする？
- ・障害者お出かけしにくい

農村部育ち



本社神戸 (株)自動車新聞社 モビリティビジネス専門誌 創刊編集長

自動車局の組織(平成28年4月1日～)

国土交通省



日本版 MaaS の道を切り開く
41
VOL. 1, 2016

社会課題と移動全体を考えるため 2013年独立
移動手段とサービスの多様化高度化

個々人に着目した
心豊かな暮らし



社会の課題解決にどのようにまちを再構築し

都市
道路

福祉・医療

子育て

住宅

産業
物流

観光

どのように移動手段を活用するか

etc..

歩く
歩行補助

自転車
PMV

自動車
四輪・二輪

バス
タクシー

鉄道

飛行機
船



自転車の活用推進に向けた有識者会議委員



まちづくりと一緒に
免許返納後の
移動手段を考えています

テクノロジーとモビリティ 社会問題を切り口にした本の執筆

LEBEN
Mobility for our happiness



MaaS
Mobility as a Service
モビリティ革命の先にある
全産業のゲームチェンジ

日高洋輔 梶村謙 岸上浩一 岸上悦生



MaaSが
まるごと
わかる本

最新図解で早わかり

著者: 岸上悦生

免許返納問題で生まれる
新たなモビリティマーケット

移動貧困社会

からの脱却

楠田悦子 著者 KUSUDA Etsuko
高齢者事故からモビリティを奪われる社会 執筆

60分でわかる! MaaS モビリティ革命

ビジネス

楠田悦子(著/文)
発行: 技術評論社
四六判 144ページ
定価 1,300円+税

ISBN 978429788808
Cコード C0036 一般・洋行本・社会

発売予定日 2021年3月22日
登録日 2021年1月20日

乗り物は格段に進歩しているが実は移動貧困な日本社会
あなたはクルマの
運転ができなくなったらどうしますか?

定価: 本体1,600円+税 株式会社 時事通信社

スマートシティに関する 取材や国際会議のモデレーター



SankeiBiz

トヨタが“街”をつくる…自動運転の電気自動車が走る近未来都市とは (1/2ページ)

Interview
鹿島建設 開発事業本部 事業部長 加藤 篤史

Newsweek

注目キーワード: バイデン, 新型コロナウィルス, 米中関係, トランプ, 中国, BOOKS, 韓国, イ

HOME > コラム > モビリティのこれから > コロナ禍と乗換不足で日本に広がる「交通難」の克服

コラム

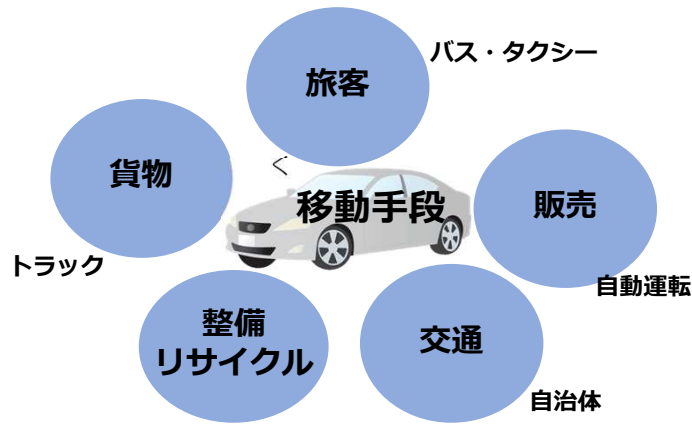
楠田悦子
モビリティのこれから




- 記事を執筆
- 日ASEAN スマートシティ・ネットワークハイレベル会合 分科会3交通 (MaaS) モデレーター

なぜ、活動しているのか？
自動車業界紙で感じたこと

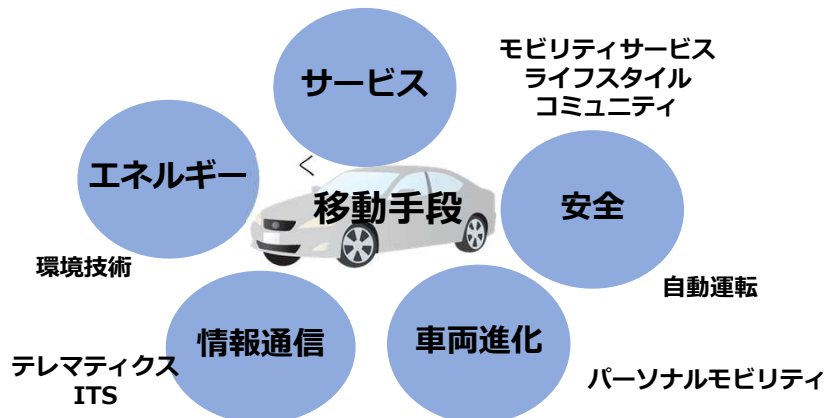
国交省の地方運輸局
高齢化、若者、女性、グローバルがない



9

なぜ、活動しているのか？
自動車業界紙で感じたこと

クルマの進化 暮らしや社会をより良くする観点から
考える人材不足



10

なぜ、活動しているのか？ 自動車業界紙で感じたこと

理想 暮らしや社会をより良くするために



横断的・多層的な
連携が望ましいが

都市経営の全体戦略

各々が無関心…

自治体 コミュニティ

福祉 住宅 教育 観光 経済・産業

地域交通

交通事業者

移動手段の高度化・多様化

11

社会課題と移動全体を考えるため 2013年独立 移動手段とサービスの多様化高度化

個々人に着目した
心豊かな暮らし



社会の課題解決にどのようにまちを再構築し

都市
道路

福祉・医療

子育て

住宅

産業
物流

観光

どのように移動手段を活用するか

etc..

歩く
歩行補助

自転車
PMV

自動車
四輪・二輪

バス
タクシー

鉄道

飛行機
船

12

MaaS関連 これまで取材してきたこと

国内外の

- ・カーシェア
- ・自転車シェア
- ・スマートシティ、MaaS
- ・タクシースマホアプリ
- ・自動運転
- ・地域の公共交通
- ・自動車の高度化

などなど

MaaSの海外事例取材



取材先

1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. ドイツ
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ
9. オーストリア

目次

Mobility as a Service



第1章 MaaSとは？

第2章 先駆事例の特徴と学び

第3章 日本版MaaSの作り方

目次

第1章 MaaSとは？



1. 基本

- ①フィンランドから提案
- ②代表サービスは「Whim」
- ③基本的な考え方
クルマ VS 公共交通 + 新モビリティサービス
- ③使われているテクノロジーの仕組み
- ④MaaSレベル

3. デジタルテクノロジーをうまく使おう

- ①新モビリティサービスの仕組み
- ②街の情報を収集し移動をコントロールする
- ③自動運転
- ④Society 5.0、SDGs
みんなで課題を解決する時代

2. 本質 欧州の公共交通への考え方

- 参考「都市交通政策のツール」MaaSアライアンス
- ①都市交通政策 過度なクルマ依存をやめる
 - ②ゾーン制運賃
マルチモーダル インターモーダル
 - ③鉄道会社が核
 - ④欧州ではデジタル化が進む

4. MaaSと自動車メーカー

- ①近年の自動車メーカーの動き IoT時代の脅威
- ②MaaSと自動運転
→基幹産業の自動車産業を育てるためにも
地域がしっかりと受け皿になる必要がある

目次 第2章 先駆事例の特徴と学び

- 合理的かつユーザーファースト デジタル化が目的化しないように ㊦スイス
 - 既存のアプリの高度化が現実的?! ユーザー獲得が難しい ㊦欧州
 - 自動車メーカーのあるドイツ 都市交通政策が市民レベルまで定着 ㊦ドイツ
 - クルマ中心から人間中心のまちづくりへ 過去日本の植民地だった ㊦台湾高雄
 - 自動車の渋滞もコントロールする ㊦台湾台北
-
- 日本にも良いアプリがたくさんある
- 移動にかかるプロセスをなくす トータルコーディネート ㊦ナビタイム
- JR東日本の「モバイルスイカ」をアメリカが絶賛 ㊦JR東日本
 - ITによる世直し 地域の再構築 ㊦東急
 - みんなで移動の総量を上げる いまあるものをデジタル化するだけ ㊦西鉄
 - ばらばらにあったものをつなぐ ㊦JTB
 - 日本は民間サービスゆえに欧州より高度になる 他サービス×移動

目次 第3章 日本版MaaSのつくり方①

1. 日本でMaaSを推進する意義
最新の要素が入っている
2. 都市版での活用
 - ①沿線の活性化
 - ②移動プロセスの合理化

目次 第3章 日本版MaaSの作り方②

3. 地方版

- ①都市経営、暮らしの状況を把握する
- ②どんな地域にしたいか
”渦”を作る先鋭メンバーで都市経営の視点で将来を描く
- ③地域経済、暮らし、それを支える仕組みづくり
- ④物流と人流のあり方
施設、サービスなどと人をつなぐ
- ⑤街に足りないものを育てる、質を上げる
- ⑥実現する体制づくりを検討する
- ⑦デジタルの活用方法を検討する

目次 第3章 日本版MaaSの作り方③

4. 観光への活用

参考

伊豆半島「Izuko」、JTB、チャリップ

- ①条件は観光コンテンツがあること
- ②関係者が共有できるゴール設定
- ③ターゲット設定
- ④ターゲットのニーズ把握
- ⑤観光コンテンツの質の向上
- ⑥観光に必要な移動手段を考える
質の向上、足りない場合はつくる
- ⑦デジタルでつなげる
自前かホワイトラベルの活用

5. 地域交通、公共交通

参考

西鉄、高松市、台北・高雄市

- ①体質改善
「昭和」から「令和」へ
「運輸」から「サービス」業へ
- ②経営戦略をつくる（5年後、10年後）
つくれる部署づくりと人材育成
- ③公共交通のみならず交通全体を見直す
- ④クルマ対公共交通で仲間をつくる
自社で戦わない、戦友を作る
体制づくり みんなで移動の総量を上げる
- ④慣れている人にデジタル化は任せる
ヴァル研究所、ナビタイムジャパン、ジョルダン

目次

Mobility as a Service



第1章 MaaSとは？

第2章 先駆事例の特徴と学び

第3章 日本版MaaSの作り方

目次

第1章 MaaSとは？



1. 基本

- ①フィンランドから提案
- ②代表サービスは「Whim」
- ③基本的な考え方
 - クルマ VS 公共交通+新モビリティサービス
- ③使われているテクノロジーの仕組み
- ④MaaSレベル

2. 本質 欧州の公共交通への考え方

参考「都市交通政策のツール」MaaSアライアンス

- ①都市交通政策 過度なクルマ依存をやめる
- ②ゾーン制運賃
 - マルチモーダル インターモーダル
- ③鉄道会社が核
- ④欧州ではデジタル化が進む

3. デジタルテクノロジーをうまく使おう

- ①新モビリティサービス
- ②街の情報を収集し移動をコントロールする
- ③自動運転
- ④Society 5.0、SDGs
 - みんな課題を解決する時代

4. MaaSと自動車メーカー

- ①近年の自動車メーカーの動き IoT時代の脅威
- ②MaaSと自動運転
 - 基幹産業の自動車産業を育てるためにも
 - 地域がしっかりと受け皿になる必要がある



① MaaSはフィンランドから提案



Mobility as a Service

23

フィンランド
国、企業、自治体…**みんなで考える**エコシステム
ヒエラルキーが小さく意思決定が早い



24

②代表サービス「Whim（ウィム）」

※動画



whim
Travel smarter.

www.whimapp.com



<https://youtu.be/iDlBj9xcZ58>

③基本的な考え方

「クルマ VS 公共交通+新モビリティサービス」
「通信業界の進化と似ている」

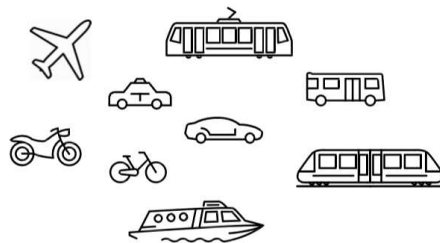


「料金プランに1か月使いたい放題もありだね？」
→サブスクリプションモデル

Mobility as a Service –
The Netflix of Transportation

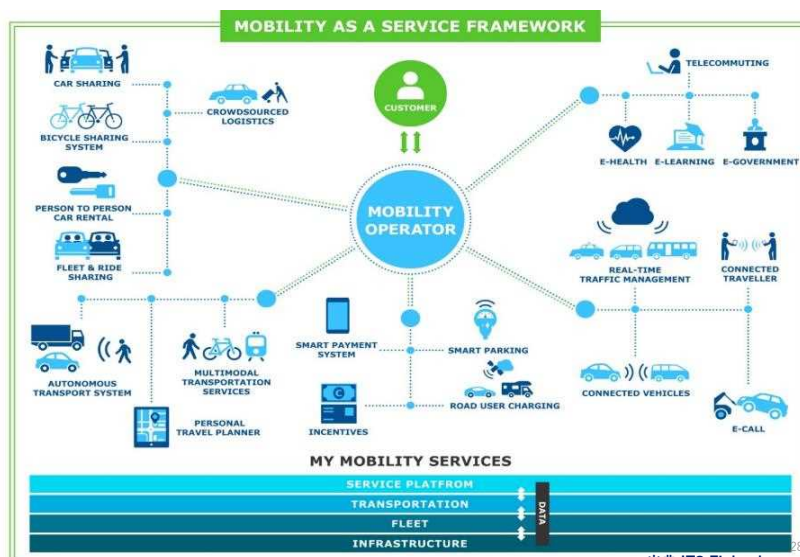
WHAT IF ALL TRANSPORTATION WAS
CONVERGED...

... AND TAILORED TO YOUR NEED AS
MONTHLY PACKAGES?



出典:ITS Finland
Freedom of Mobility

③使われているテクノロジーの仕組み



出典:ITS Finland

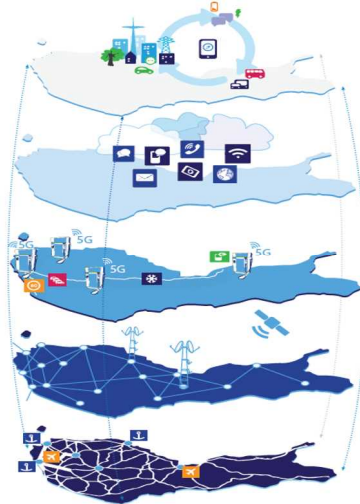
MaaSのためのインフラも大切⇒スマートシティ

※昔の日本のスマートシティは電気エネルギー中心…

SERVICES

INFRASTRUCTURE

ENABLING GOVERNANCE AND REGULATION



Mobility as a service
 Mobility-as-a-service operators (big & small),
 Multiple customized services
 All Transport modes with single User Interface,
 Internet of traffic.

Integrated online services and interfaces
 Online services platform: Open Data, Interfaces
 and APIs, Cloud Services, Internet of Things

Intelligent traffic infrastructure
 Traffic management systems
 Digital ticketing, routing services
 Seamless connectivity

Telecommunications and information infrastructure
 Mobile data networks 4G/5G
 Static networks enabling international
 interoperability, broadband for all

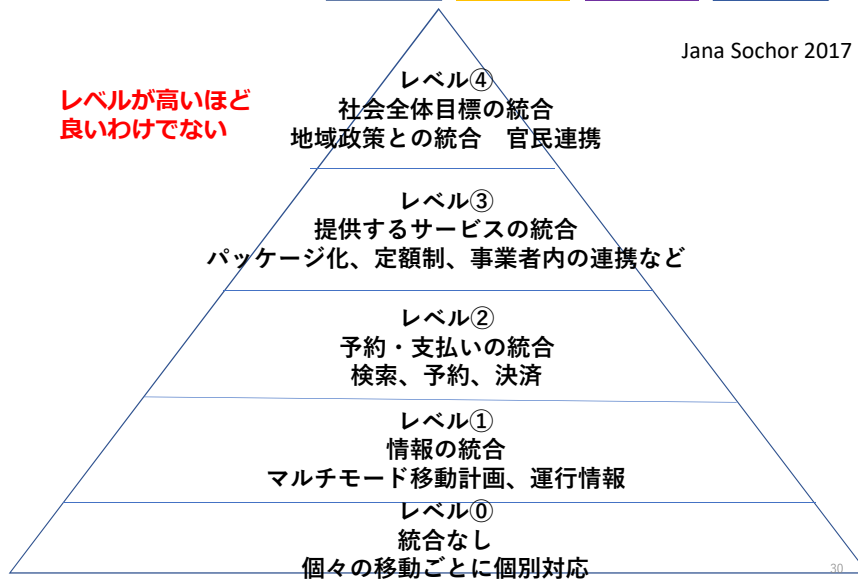
Core infrastructure
 Roads, rails, airports and ports.
 Growth Corridors

出典:ITS Finland

④ MaaSレベル定義

Jana Sochor 2017

レベルが高いほど
 良いわけではない



目次 第1章 MaaSとは？

1. 基本

- ①フィンランドから提案
- ②代表サービスは「Whim」
- ③基本的な考え方
クルマ VS 公共交通+新モビリティサービス
- ③使われているテクノロジーの仕組み
- ④MaaSレベル

2. 本質 欧州の公共交通への考え方

参考「都市交通政策のツール」MaaSアライアンス

- ①都市交通政策 過度なクルマ依存をやめる
- ②鉄道が核のゾーン制運賃
マルチモーダル インターモーダル
- ③鉄道会社が核
- ④欧州ではデジタル化が進む

3. デジタルテクノロジーをうまく使おう

- ①新モビリティサービス
- ②街の情報を収集し移動をコントロールする
- ③自動運転
- ④Society 5.0、SDGs
みんなで課題を解決する時代

4. MaaSと自動車メーカー

- ①近年の自動車メーカーの動き IoT時代の脅威
- ②MaaSと自動運転

参考 MaaSアライアンス 「都市交通政策のツール」

ユーザー視点からデザインを

これまでの交通政策は税金や規制をかけるなど行動変更・変容を強いてきました

政策を立てる関係者にとってユーザーの行動変容を促すソフトで魅力的なツール





EUで産官学があつまり MaaSを議論するMaaSアライアンス

<https://maas-alliance.eu/the-alliance/>



都市交通政策を知らないといけない 「過度なクルマ依存をやめる」 →WhimなどMaaSアプリの中に散見

TDM 交通需要マネジメント

特定の場所と時間帯に乗用車需要が集中することを
避けるため乗用車運転車に行動の変更を要請する

- ・ 経路変更要請
- ・ 手段変更要請
- ・ 目的地変更要請
- ・ 頻度変更要請
- ・ 時間変更要請

欧州の公共交通

- ②ゾーン制運賃 マルチモーダル インターモーダル
- ③鉄道が核④デジタル化が進む



目次 第1章 MaaSとは？

1. 基本

- ①フィンランドから提案
- ②代表サービスは「Whim」
- ③基本的な考え方
クルマ VS 公共交通 + 新モビリティサービス
- ③使われているテクノロジーの仕組み
- ④MaaSレベル

2. 本質 欧州の公共交通への考え方

- 参考「都市交通政策のツール」MaaSアライアンス
- ①都市交通政策 過度なクルマ依存をやめる
 - ②ゾーン制運賃
マルチモーダル インターモーダル
 - ③鉄道会社が核
 - ④欧州ではデジタル化が進む

3. デジタルテクノロジーをうまく使おう

- ①新モビリティサービスの仕組み
- ②街の情報を収集し移動をコントロールする
- ③自動運転
- ④Society 5.0、SDGs
みんなで課題を解決する時代

4. MaaSと自動車メーカー

- ①近年の自動車メーカーの動き IoT時代の脅威
- ②MaaSと自動運転
→基幹産業の自動車産業を育てるためにも
地域がしっかりと受け皿になる必要がある

参考 モビリティって?!

モビリティの言葉の認識もばらばら

「クルマ」と考える人も多い

Mobility = ability to move
移動可能性、移動できること、移動

環境的、経済的、社会的に持続可能であることが重要
移動しないことも考えの一つ

転じてモビリティツールもモビリティ

引用 横浜国立大学 有吉先生 ³⁷

①新モビリティサービスの仕組み

ソフトウェアの機能を共有する仕組み

API 経済圏の経済効果 約250兆円IBMより

※引用 APIエコノミー



自前⇒他社APIの組合せ
既存サービス+既存サービス=新サービス

プラットフォーム=ビジネスモデル と言わない場合の使い方 (=特定のテクノロジー)

※アレックスモサド・ニコラス他のプラットフォーム革命

- **コンピュータプラットフォーム**
…コンピュータのOS (例: シンビアン)



- **プロダクト・プラットフォーム**
…特定の商品ラインの基礎となる共通デザイン、
製法、多目的部品 (例: 複数のモデルに共通する自動車のシャーシ)

プラットフォーム=ビジネスモデルの場合

- **業界プラットフォーム**
…補完的な商品、サービス、テクノロジーの基礎となる商品
サービス、テクノロジー (例: インテル)

- **サービスとしてのプラットフォーム**
…コンピュータ・プラットフォームや
ソリューション・スタックをオンラインサービスとして提供する
クラウドサービス (例: アマゾンウェブサービス)

ICT AIでいろいろな新しいサービスも生まれている 人流コントロールはAI 個々人のニーズを把握するのはタクシーが得意

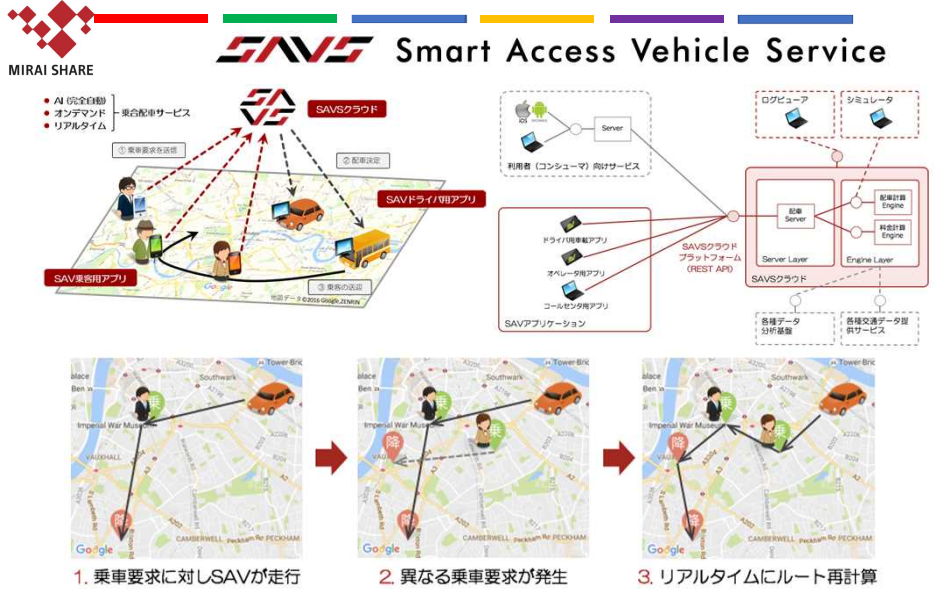
個々人のニーズを把握するのは
タクシーが得意
やはり人口密度やしっかりした
ビジネスモデルが必要
自転車シェアはなかなか利益が
でにくい



47都道府県で使える
タクシー配車アプリ
全国タクシー
アプリ

Times Car
PILUS
タイムズで
カーシェア
入会してみた!

AIを活用したデマンド乗合交通 地域内移動が革命がおこる?!



個々のサービスを組み合わせて サービスを提供することが可能に

個々人に着目した
心豊かな暮らし



移動のみならず

都市
道路

福祉・医療

子育て

住宅

産業
物流

観光

オープンデータ、オープンAPIでつながる etc..

歩く
歩行補助

自転車
PMV

自動車
四輪・二輪

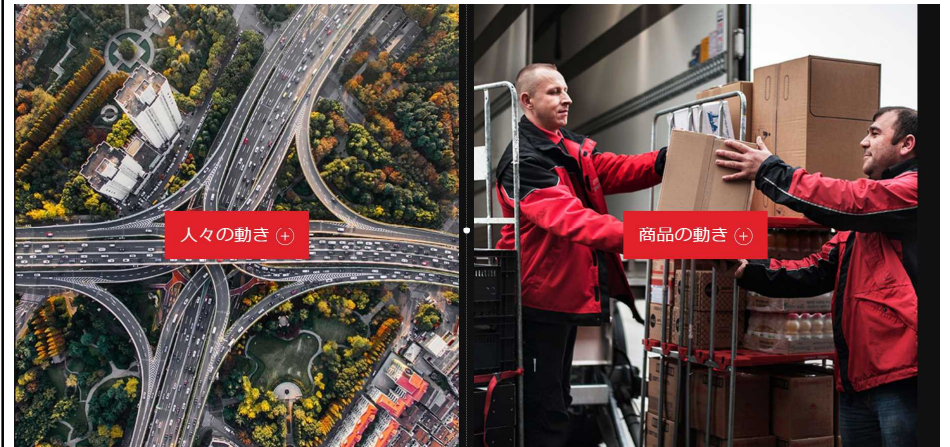
バス
タクシー

鉄道

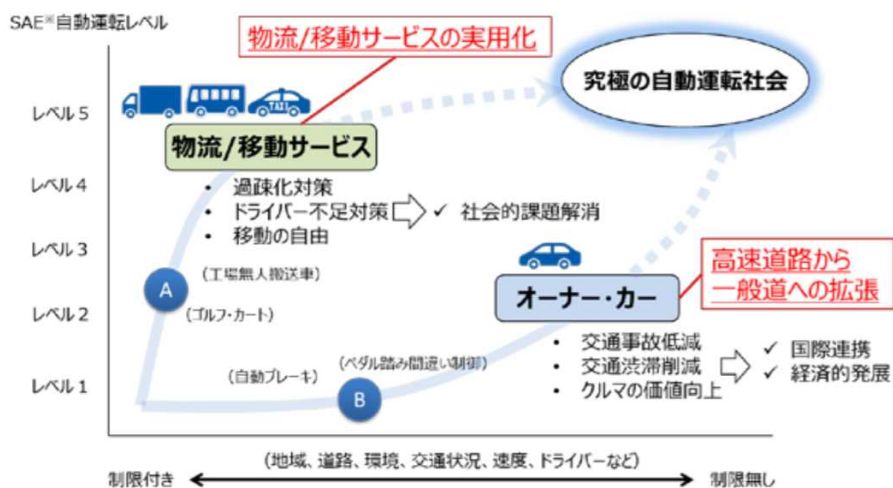
飛行機
船

②街の情報を収集し移動をコントロールする 自動車交通も含めて

交通計画、交通工学および交通シミュレーション
PTV Group



いろいろな自動運転の活用 SIPロードマップ



※SAE (Society of Automotive Engineers) : 米国の標準化団体

内閣府 SIP 平成30年7月19日

https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/keikaku2/4_jidosoko.pdf



輪島や名古屋大学など



小田急、SBドライブ、ヤフーなど



走行車両のイメージ



神戸市で、みなと観光バス、日本総研

目次 第1章 MaaSとは？

1. 基本

- ①フィンランドから提案
- ②代表サービスは「Whim」
- ③基本的な考え方
クルマ VS 公共交通 + 新モビリティサービス
- ④使われているテクノロジーの仕組み
- ④MaaSレベル

2. 本質 欧州の公共交通への考え方

参考「都市交通政策のツール」MaaSアライアンス

- ①都市交通政策 過度なクルマ依存をやめる
- ②ゾーン制運賃
マルチモーダル インターモーダル
- ③鉄道会社が核
- ④欧州ではデジタル化が進む

3. デジタルテクノロジーをうまく使おう

- ①新モビリティサービスの仕組み
- ②街の情報を収集し移動をコントロールする
- ③自動運転
- ④Society 5.0、SDGs
みんなで課題を解決する時代

4. MaaSと自動車メーカー

- ①近年の自動車メーカーの動き IoT時代の脅威
- ②MaaSと自動運転
→基幹産業の自動車産業を育てるためにも
地域がしっかりと受け皿になる必要がある

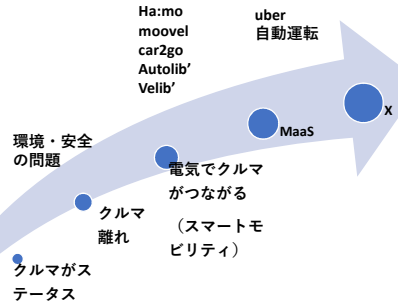
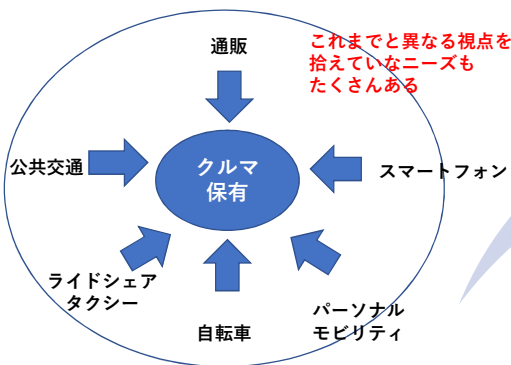
近年の自動車メーカーの動き

社会や個々人の移動のニーズや環境が変化

政策、技術、社会、経済などの環境の変化
自動車業界→

モビリティ（移動）業界へ

競争激化

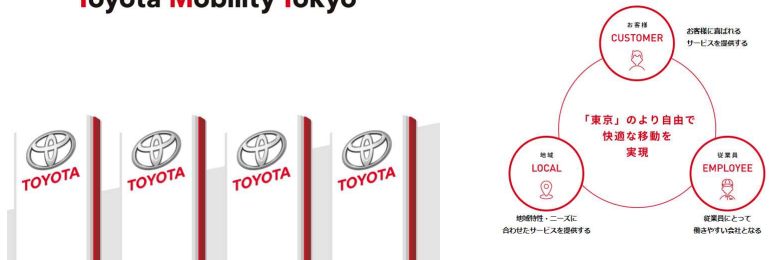


トヨタが販売店の4チャンネルを統合

トヨタモビリティ東京として生まれ変わります！

Toyota Mobility Tokyo

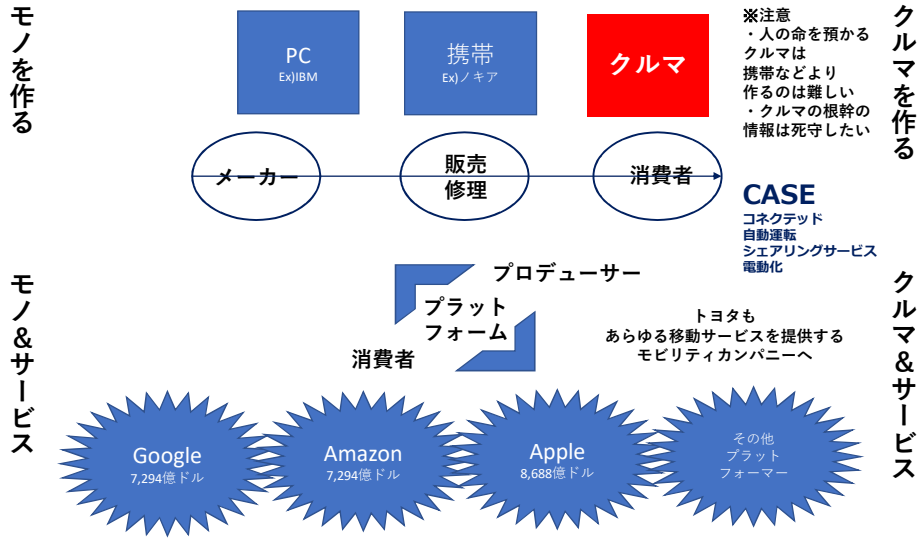
自動車は「所有」から「利用」に変化しつつあります。私たちはお客様に最適なモビリティサービスを提供するため、スクールメントを統合し、今まで以上にお客様に寄り添える販売店を目指します。



<p>TOYOTA</p> <p>TOYOTA TOYOTA TOYOTA TOYOTA</p>	<p>TOYOTA トヨタ店</p> <p>全国の販売店一貫 トヨタ店取扱車種一貫</p> <p>戦前戦後にかけてトヨタの発展を支え、約70年以上の歴史を持つトヨタ販売のバイオフィア的なチャネル。歴史と伝統に裏打ちされた上質なおもてなしを展開している販売チャネル。</p>	<p>TOYOPET トヨペット店</p> <p>全国の販売店一貫 トヨペット店取扱車種一貫</p> <p>1953年に設立されたトヨタで2番目のチャネル。コロナやマークIIを中心に時代を切り拓き、常に日本のメディアムカー市場をリードしている販売チャネル。</p>
<p>COROLLA</p>	<p>COROLLA カローラ店</p> <p>全国の販売店一貫 カローラ店取扱車種一貫</p> <p>1961年に「プリカ」を扱うプリカ店として営業を開始し、その後1969年、カローラ店に名称を変更。ロングセラーを続けるカローラをはじめ、豊富な品揃えの重宝チャネル。</p>	<p>Nett ネット店</p> <p>全国の販売店一貫 ネット店取扱車種一貫</p> <p>2004年にネット・ピスタ街チャネルが統合し、新しい「ネット店」が誕生。ウィッツ等のコンパクト車種や、ヴェオス・ヴェルファイア等のミニバン車種などをラインナップし、トヨタの新しいお客様層を拓いていくチャネル。</p>

IoT AI時代 クルマもデバイスに PCや携帯のように

※アレックスモサド・ニコラス他のプラットフォーム革命などを参考に編集



ドイツ勢が先行的な動き

MOBILITY SERVICES
BY BMW GROUP AND DAIMLER AG
UNDER ONE UMBRELLA

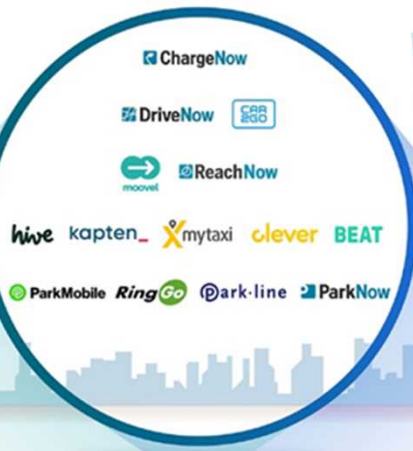


DAIMLER

MOOVEL BECOMES

REACHNOW

BMW GROUP



Copyright BMW Group and Daimler AG, 02/2019

自動車メーカーがMaaSを意識

CASE

Connected コネクテッド

Autonomous 自動運転

Shared&Service シェアリングサービス

Electric 電動化

限定地域における自動運転レベル4

自動運転車は相乗り、ライドシェア、バス、タクシーといった使われ方が想定される

MaaSはCASEを内包

- 自動運転社会を迎えるための素地づくりにMaaSはツールとして良い

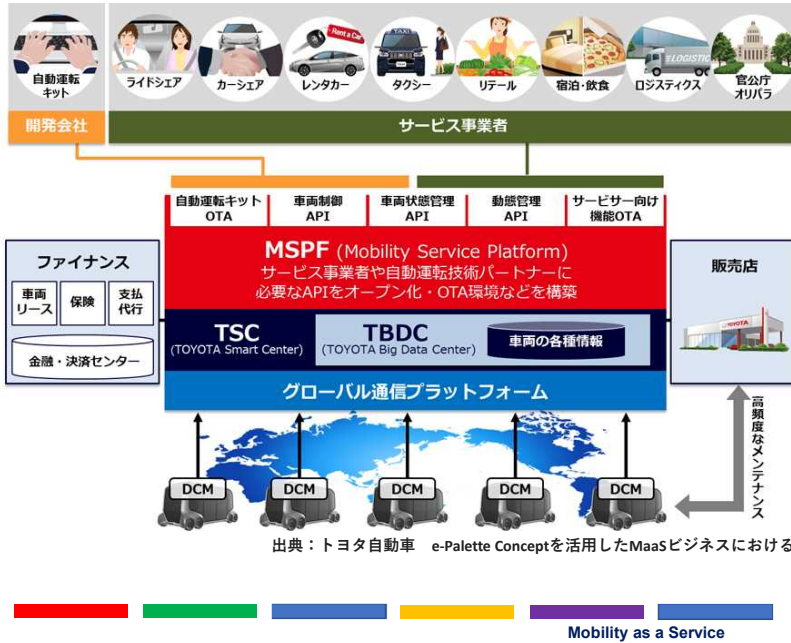
- 自動運転が実現した時の都市や社会をまだ誰も描けていない。それを議論したり、情報収集したり、シミュレーションしたりする必要がある

- あらゆる専門家を集めている

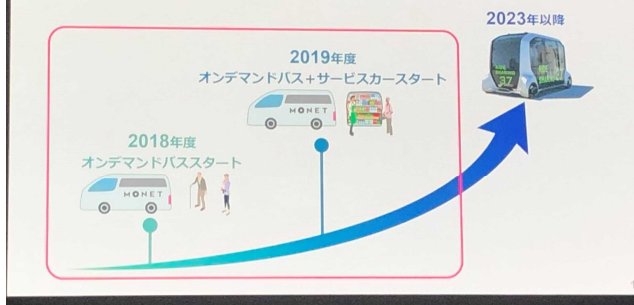


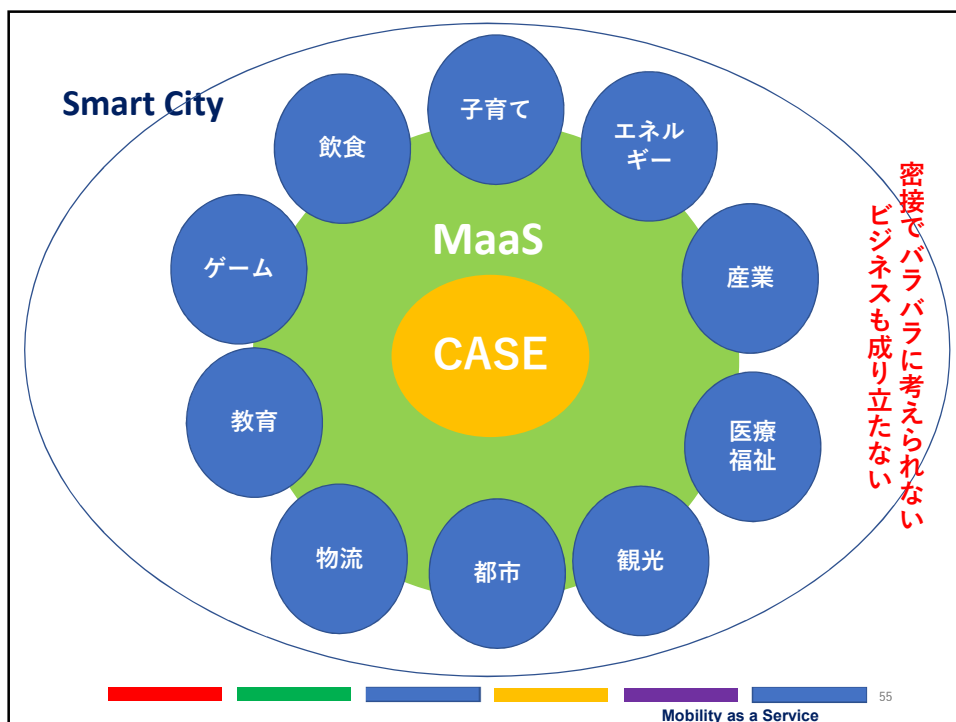
ダイムラーのMaaSアプリ「moovel（ムーベル）」

トヨタ自動車



自動運転車導入への基盤を築く時期





目次 Mobility as a Service

第1章 MaaSとは？

第2章 先駆事例の特徴と学び

第3章 日本版MaaSの作り方

MaaSの海外事例取材



取材先

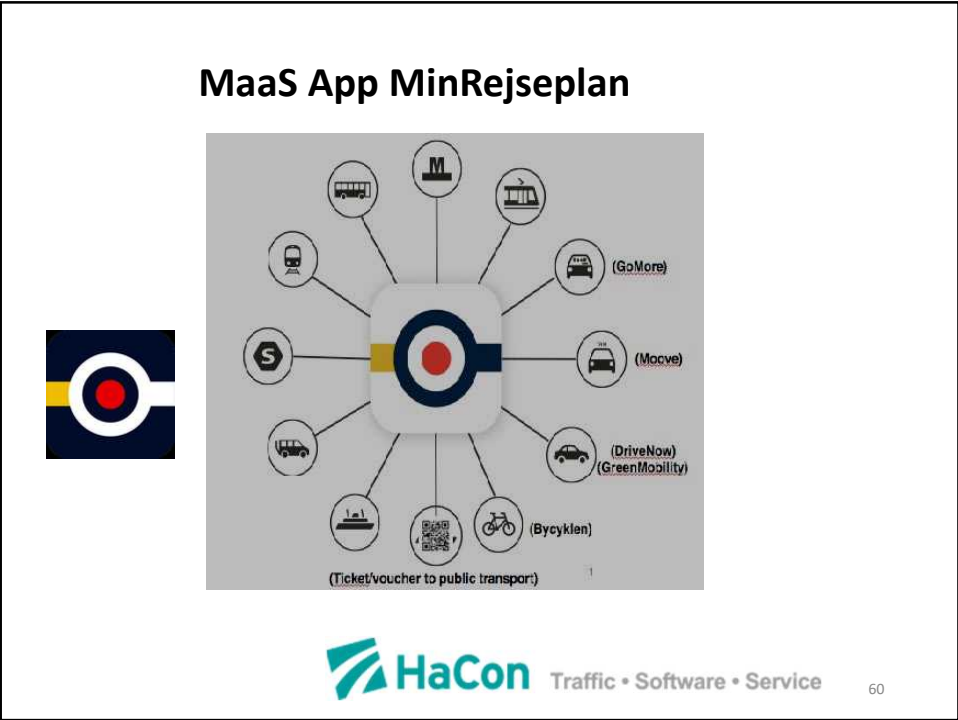
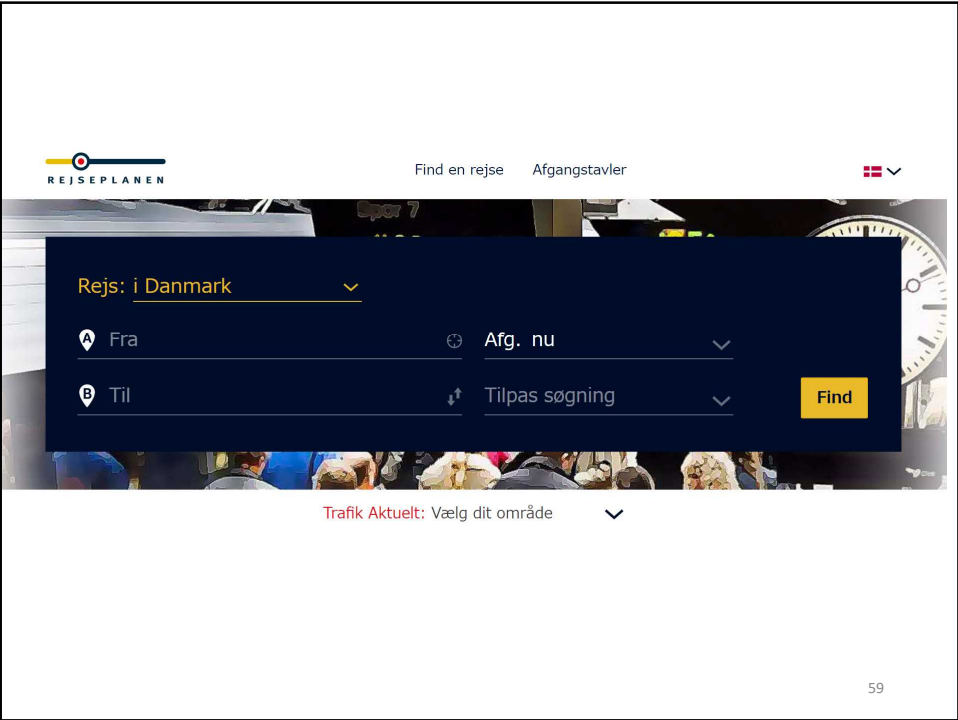
1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. ドイツ
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ
9. オーストリア

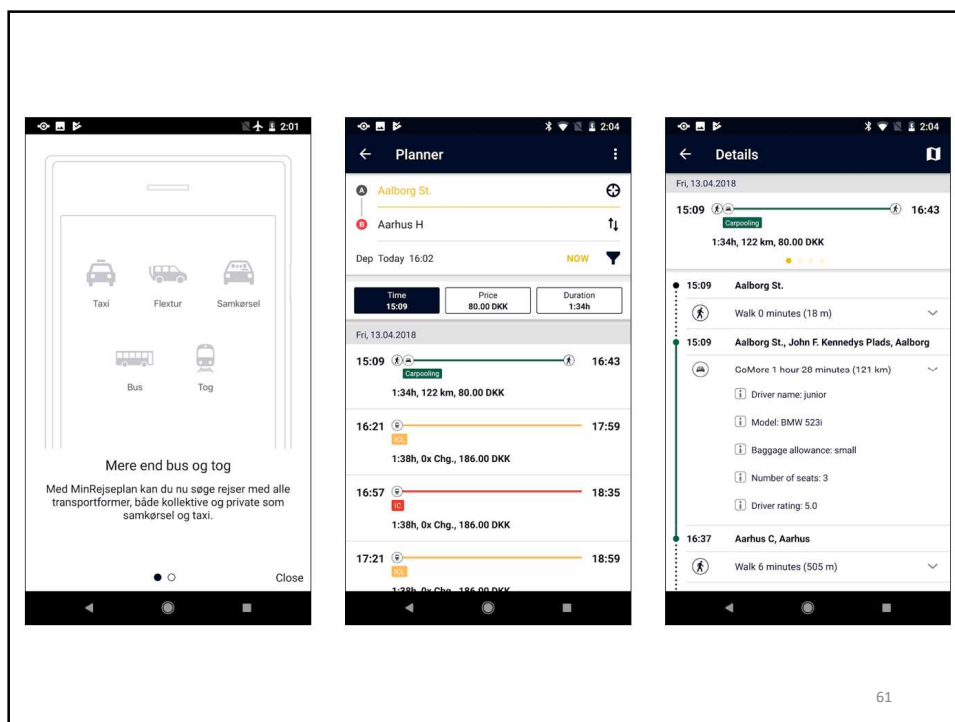
日本のMaaSの発展に、海外事例取材



取材先

1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. ドイツ
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ





61

デンマーク

- ・デンマークの人口の6割以上に当たる約370万人が利用し、知名度は国民の90%に上る 公共交通の経路検索アプリ「**Rejseplanen**」の進化版
- ・スイスに近い仕組み
- ・1つに統合
- ・公共交通と私的交通（シェアリング、タクシーなど）を統合
- ・地方の公共交通の効率化などにも

62

日本のMaaSの発展に、海外事例取材



取材先

1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. ドイツ
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ









スイス

- ・ ترام、鉄道、バスは車両タイプが変わっても同じ空間であるように意識されている。
- ・ 鉄道駅のホーム、乗換検索、料金は全国一律のデザイン
- ・ 一人で乗れることを大事に設計

昔からMaaSレベル4のサービスレベル



Menü Suchen Kaufen Login SBB CFF FFS

Der SBB Fahrplan.

Von Nach

Datum Zeit Ab An Verbindung suchen →

Via hinzufügen + Erweiterte Suche →

ICE	Richtung Düsseldorf Hbf	07:49	18:00	8 h 11 min
ICE	Richtung München Hbf	08:05	16:58	8 h 53 min
ICE	Richtung Basel SBB	08:30	17:00	8 h 38 min
ICE	Richtung München Hbf	08:30	17:45	9 h 22 min

71

Menü Suchen Kaufen Login SBB CFF FFS

Carsharing am Bahnhof.

Steigen Sie bei Bedarf am Bahnhof auf ein Mietauto um und fahren Sie bequem an Ihr Reiseziel.

Mobility Click & Drive.

Benötigen Sie nur punktuell ein Mietauto, beispielsweise für einen

Mobility Carsharing.

Kombinieren Sie die Pünktlichkeit der Bahn mit der Flexibilität des

Catch a Car.

Mit Catch a Car können Sie Autos per Smartphone oder Website in

Mobility Elektro-Scooter Sharing.

Ab sofort stehen Ihnen in Zürich

「GA」から「Swiss Pass」へ シェアリング、スキー、映画館など

Alles auf einer Karte.

GA AG

1/2

SwissPass

Bürgermeister
Katrin

10.04.1999 - F
OyM677
010-636-393-4

mobility
car sharing

Publi Bike

73

**AからBへ移動する利用者にとっては
移動手段の種類は関係ない**

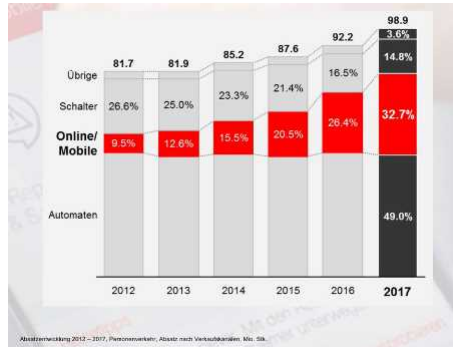
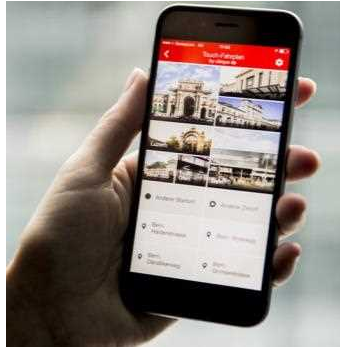
「直接交通」
顧客ファースト All in one Ticket
約250の運行事業者が協働する
距離ごとの運賃

Die meisten Transportunternehmen
sind zur Zusammenarbeit verpflichtet

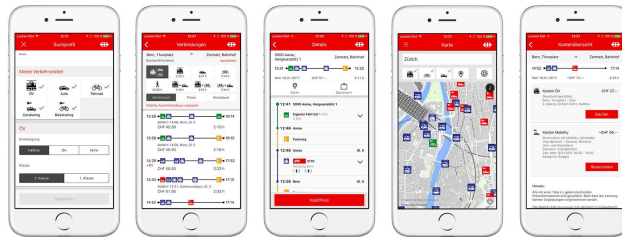


verpflichtet			freiwillig
Fernverkehr	Regionalverkehr	Ortsverkehr	Touristischer Verkehr / Ohne Erschließungsfunktion

74



Quelle: SBB Medienstelle auf Twitter @sbbnews



HaCon Traffic • Software • Service

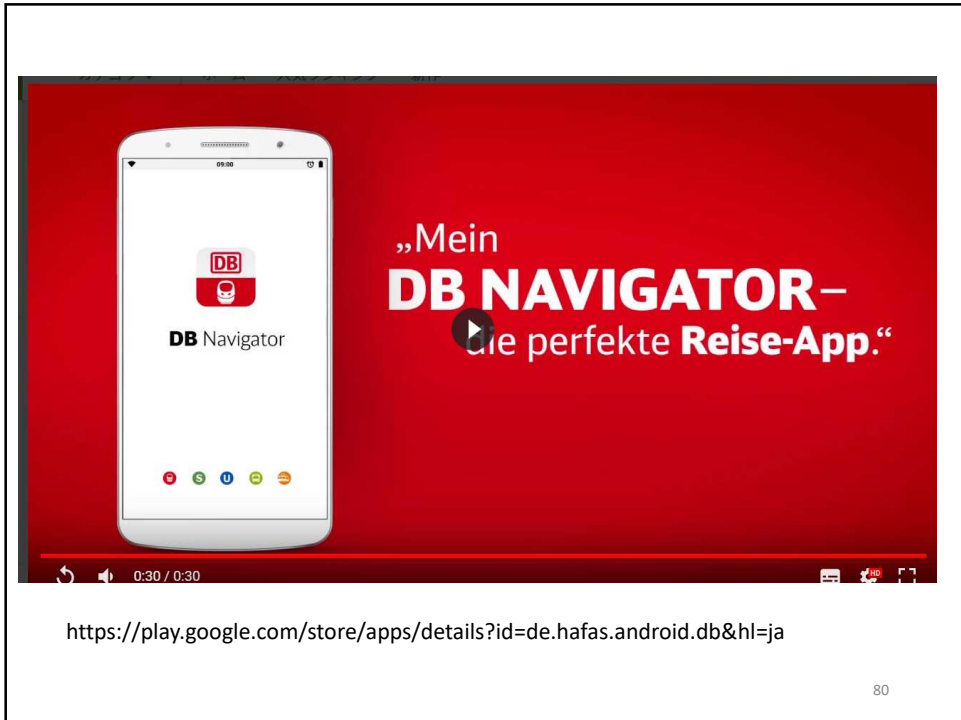
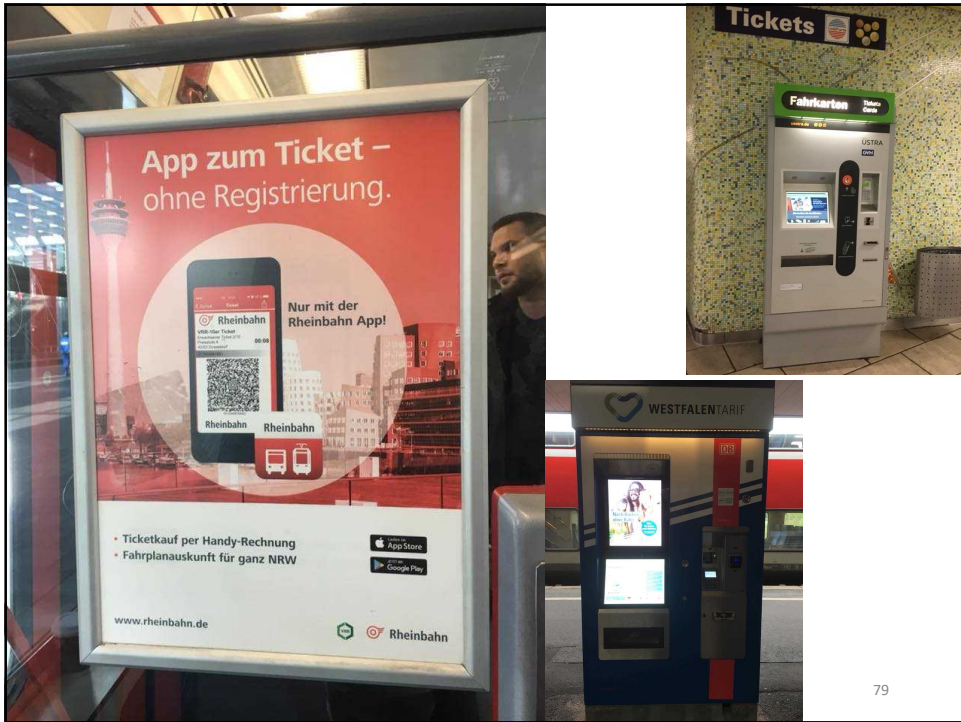
日本のMaaSの発展に、海外事例取材



取材先

1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. **ドイツ**
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ





The DB Navigator guides you to your destination.

All connections at a glance.

Book your ticket or save your itinerary.

Book directly using Quick Booking.

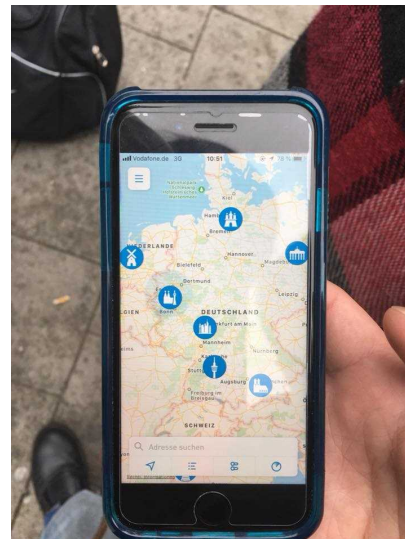
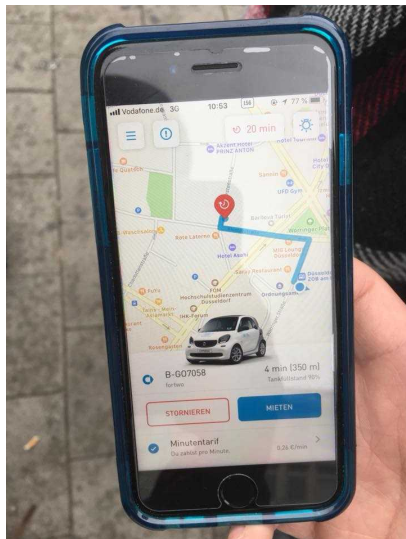
Book comfortably using Quick Booking.

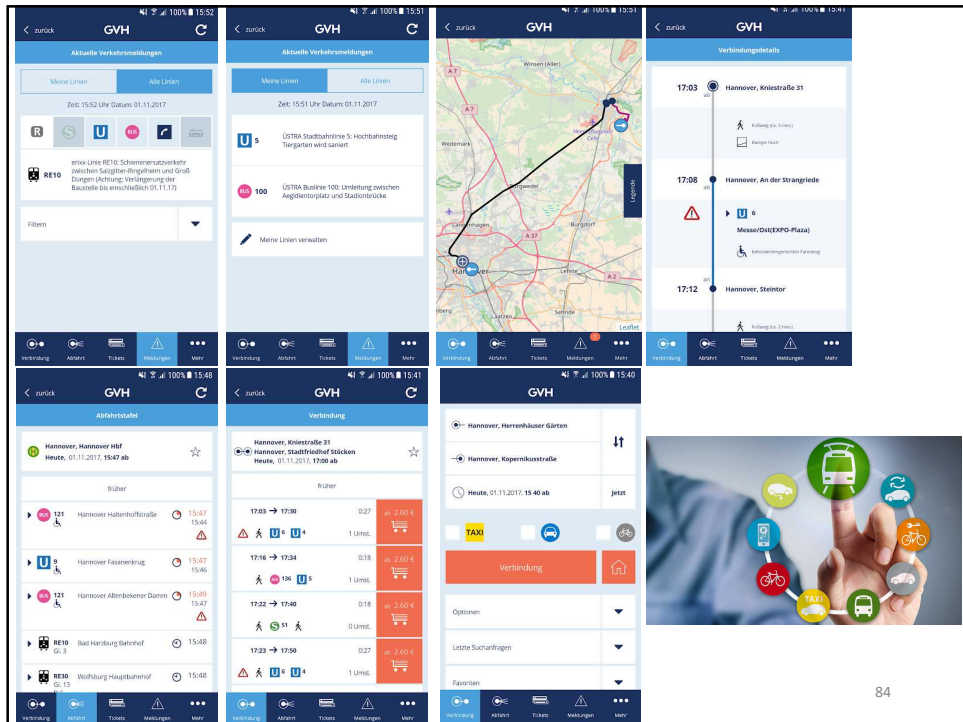
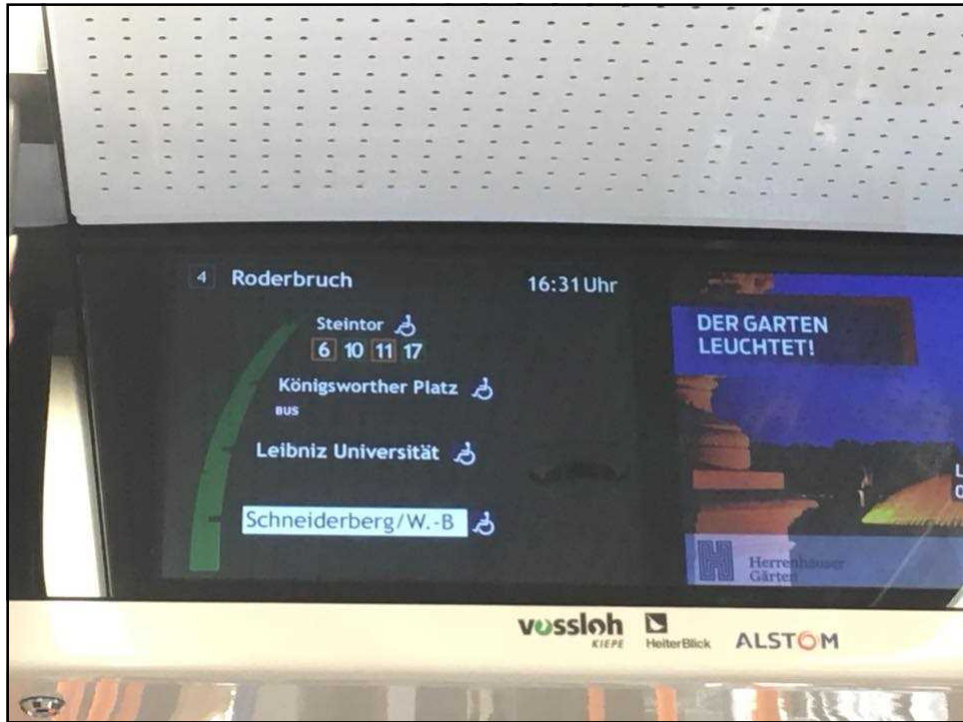
"My Trip" keeps you informed during your journey.

Handy and paperless: Your mobile ticket.

81

Car2goは人口の多い都市で活用





ドイツ

- ・ DBは遅れる
- ・ 運輸連合ごとにアプリあり、ばらばら
- ・ 券売機を減らすなどの効率化のためにアプリを導入する方向
- ・ moovelは日本人がイメージするよりも使われていない。ホワイトラベルとして活用
- ・ ダイムラーのVia、フォルクスワーゲンのMOIA、corner to cornerサービスも生まれている

85

日本のMaaSの発展に、海外事例取材



取材先

1. フィンランド
2. デンマーク
3. スイス
4. ドイツ
5. 台湾
6. イギリス
7. フランス
8. アメリカ